

●システム認証について カーテンレールの取組事例



経験・人材が足りない
そこをどう乗り越えるか

日時：2012年 7月27日（金）
場所：秋葉原UDXギャラリー
主催：CFPプログラム事務局
（社）産業環境管理協会

トーソー(株) 製造本部 管理室 新木

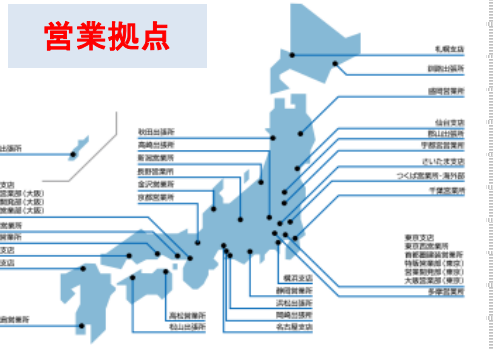
本日の内容

- 0. 会社概要 ・ ・ 窓周り商品の製造販売
- 1. 取組動機 ・ ・ どんなメリットを期待しているの？
 → CFPを強味にして、生き残る
- 2. 準備段階 ・ ・ 具体的に、何をやればいいのか？
 - ① システム構築のイメージ
 - ② どんな文書が必要か
 - ③ 役割分担 = 分業実施体制整備
- 3. 実施段階 ・ ・ どのくらい時間と手間がかかるの？
 - ① 準備から6ヵ月で取得
 (経験・人材の有無によります)
 - ② 外部審査で確認されるポイント
 → 「算定対象」を明確にする
 - ③ 外部審査で確認されるポイント
 → データはどっからもってきたの？
- 4. 活用段階 ・ ・ 全商品にCFPマーク表示を目指す

0. 会社概要



- ①会社名；トーソー株式会社
- ②本社所在地；東京都中央区新川
- ③設 立；1949年9月
- ④資本金；11億7,000万円
- ⑤売上高；208億円（2011年3月期）
- ⑥主要製品；カーテンレール、ブラインドなど窓周り製品の製造販売
- ⑦生産拠点；茨城県（つくば／水海道）、インドネシア ほか
- ⑧営業拠点；東京支店（東京都中央区新川1-14-5） ほか



トーソーの原点であるカーテンレールは設立以来、半世紀以上にわたって業界ナンバーワンの地位を守り続けています。

1. 取組動機



■どんなメリットを期待しているの？
→ 売り場が縮小する時代

生き残るために。

お客さまに
選ばれるため、
お値段以外の
違いを打ち出す
↓
CFPマーク



売場縮小

住宅着工減

少子高齢化

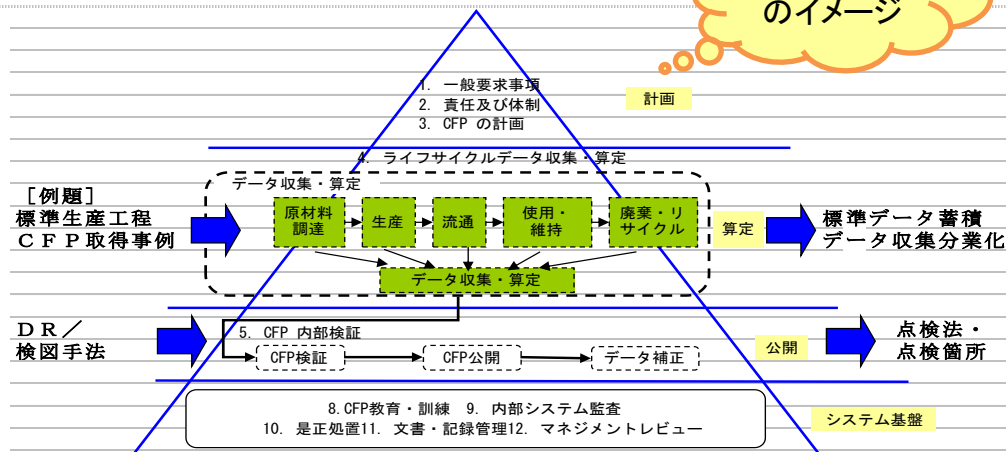
■「3社に1社」は、生き残れない
→ CFPを強味にして、生き残る

2. 準備段階①

TOSO

- 具体的に、何をやればいいの？
→ システム構築のイメージ

ISO14001
のイメージ



■ 図1 (CFP) 算定・検証・公開システム要求事項

- 環境ISOと同じ構造
→ 「既存のしくみ」 + CO2算出手法

2. 準備段階②

TOSO

- どんな文書が必要か
→ 「文書化」を求められている項目 (2階層)

付表1:TCFP100

付表1 「システム文書の体系図」

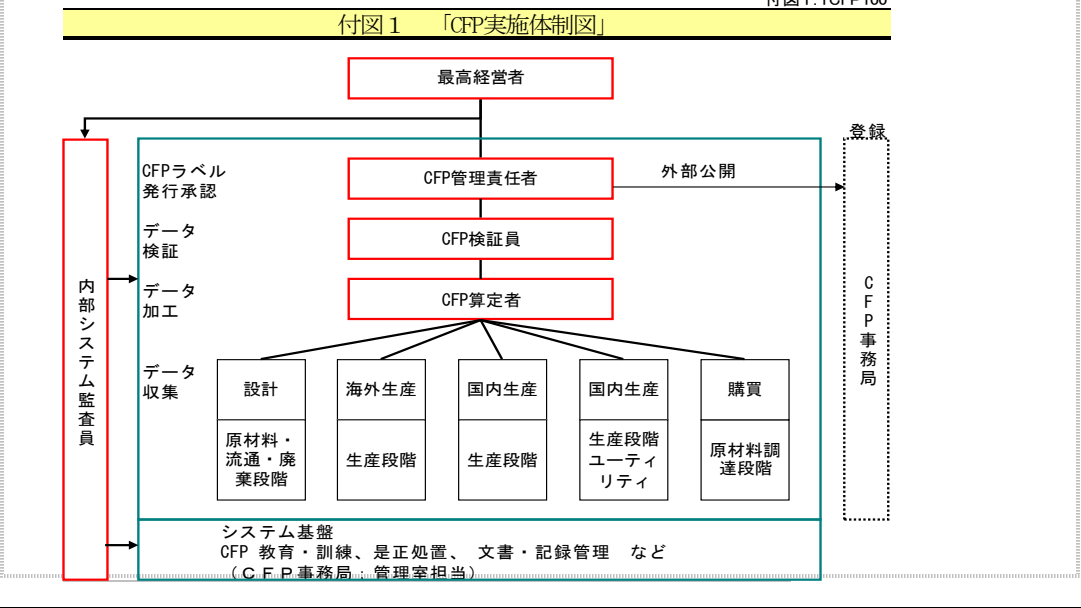
文書管理番号	文書名	現状文書を積極活用
TCFP100	CFP管理マニュアル	★新規
CFPS-431	CFP算定標準	★新規
CFPS-432	CFP算定実施計画書作成標準	★新規;算定標準から独立
CFPS-433	CFP内部検証標準	★新規
CFPS-434	CFP計測管理標準	○現状文書活用
CFPS-442	CFP教育標準	○現状文書活用
CFPS-445	CFP文書・記録管理標準	○現状文書活用
CFPS-454	CFP内部監査標準	○現状文書活用

2. 準備段階③



■ 役割分担 = 分業実施体制整備
 → メーカー本で一次データが集まる仕組み構築

付図1:TCFP100



3. 実施段階①



① どのくらい時間と手間がかかるの？
 → 経験・人材の有無によります

■ 実証実験に参加した事業者6社の概要

No.	参加事業者	CFP 検証経験	システム認証番号
4	株式会社チクマ	51 製品	SC-11004 ユニフォーム
3	三信化工株式会社	20 製品	SC-11003 食器
6	日本ハム株式会社	20 製品	SC-11006 ハム・ソーセージ
1	イオン株式会社	19 製品	SC-11001 野菜および果実
5	株式会社リコー	18 製品(※エコリ-7)	SC-11005 広範囲(イネギ-使用型)
2	トソー株式会社	1 製品	SC-11002 カーテンレール

■ 経済産業省 ■ 第3回検証スキーム検討委員会 2012年01月06日 資料改変

■ 事前準備から外部審査受審までの経過
 → 準備から6ヵ月でシステム認証取得

ステップ	実施事項	使用ツール	活動期間 (WG)
①事前準備	CFP体制整備/要求事項読み	システム要求事項	6月7日~7月7日
②システム構築	CFPマニュアル・算定手順書作成	文書・様式雛形	7月19日~8月19日
③システム運用	データ収集・算定・検証/監査	CFP算定キット	9月7日~10月17日
④審査・是正	外部審査、審査パネル受審	ティアダウンボード	11月2日~12月2日

3. 実施段階②

TOSO

② 審査ポイント；製品基礎情報収集 ・・・「算定対象」を明確にする

PCR 附属書A		ティアダウン ボード	
【 ◎ ホワイトウッド 2MW 】			
レベル	品目名称	数量	数量 商資材コード 材質
3	部品表	1	300690089 ◎
2	ホワイトウッド 2M301 1029F	207.5	1 670780009 ◎CC ◎ 10 ◎
2	ホワイトウッド 2M301 1015F	201.2	1 670780010 SE ◎ ◎ 40 ◎
2	ナハ MS 4X6	0.095	4 51700130 ◎
2	ナハ TS-2 3.5X20 41	5.067	1 533010055 ◎

■手順■
算定対象製品を単一部品まで分解しながら、PCRと部品表を参照し、部品の材質や工程にどんな設備があり、どういう順番で組み立ててつくられているかといったプロセス、どのようなエネルギーが供給使用されているか、さらにそこから排出される廃棄物の概要を把握する。

■CFP算定にヌケ、モレなし！！
→ 審査員（消費者）の信頼を得る

3. 実施段階③

TOSO

③ 審査ポイント；収集データのまとめ ・・・データはどっからもってきたの？

【CFP検証】エビデンスシート	内容
Step-1 評価すべき部品の把握 (対象とする製品システム)	部品構成表および確認すべきデータ内容 (例) 部品構成表・製品仕様書 (例) 総組立図 (例) 測定器
【CFP検証】エビデンスシート	内容
Step-2 原材料投入量、ロス率調査 Forming Productivity on 2010	生産月報および確認すべきデータ内容 (例) フォーミング生産月報・ロス率 (例) 組立梱包数量
【CFP検証】エビデンスシート	内容
Step-3 輸送(素材・部品)調査 MATERIAL ROUTE	輸送ルートおよび確認すべきデータ内容 (例) 輸送ルートと距離、車格、ナビソフト
【CFP検証】エビデンスシート	内容
Step-4 電気(生産・空調・照明) 使用量調査	電力消費量および確認すべきデータ内容 (例) フォーミング稼働率、総合設備稼働率 (例) レール成形機、設備機器電力消費量 (例) 工場照明、工程面積、使用コッパア台数

■ポイント■
第三者でも、収集したCFPデータをトレースできるようにする。

データ収集を4つのステップ分け、それぞれに表紙をつけ、資料をワンセットにしてまとめておく。

5. 活用段階



- C F P への期待
 - ・ ・ 当社全商品に C F P マーク表示を目指す
- みんなで C O 2 を削減しましょうという考え方
 - C O 2 排出量の算定依頼が予想されます。
 - 他社が提出に戸惑う中で、短期間での提示
 - 信頼性のある C F P ルールに基づく算出結果
- C F P 導入が
 - 現場での指定・物件確保
 - 市場でのシェアアップに大きく貢献する
- C O 2 を削減した当社商品のシェアアップ結果
 - 「地球温暖化防止」になる

(ご参考) 環境方針抜粋



環境方針

当サイトは、地球環境との共生が人類共通の最重要課題であることを認識し、環境を重視した事業活動を推進します。

3.当サイトの事業活動が環境に与える影響の中で、次の項目を重点活動として取組み、環境負荷低減を推進します。

2) 地球温暖化防止に貢献します。

海外及び国内のお客様に、環境に配慮した省エネ製品やカーボンフットプリント等で裏付けられた環境配慮商品を提供します。また、環境負荷の少ない商品をお客様が選択できるように、積極的に環境情報を公開します。

2012年4月1日改訂
トーソー株式会社 茨城サイト
最高経営者 林 淳之